

# 生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

<b>【研究課題名】</b>	スギ花粉米長期経口摂取後の有効性の評価		
1. 研究の目的と方法	研究課題名「スギ花粉症緩和米による経口免疫寛容誘導機構の解明と長期摂取の有効性の検討」の研究に参加していただき、スギ花粉米あるいはプラセボ米を2シーズンに渡り食べていただいた被験者様の情報を利用して、投与終了後の翌シーズンにスギ花粉米を経口摂取した被験者の方がどれだけスギ花粉症に対して症状緩和効果があるかを評価させていただきます。 この研究は後ろ向き研究と呼ばれるもので、過去の診療録やアンケートおよび検査結果などの情報を収集して検討を行う研究です。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2026年12月1日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	2016年より当大学附属病院で実施された、研究課題名「スギ花粉症緩和米による経口免疫寛容誘導機構の解明と長期摂取の有効性の検討」の研究に参加していただき、2019年のスギ花粉飛散シーズンに通常診療で受診された患者様。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	診断名、年齢、性別、罹患期間、BMLなどの患者情報、検査結果（皮膚テスト、血液検査、免疫応答の評価の結果など）、調査票（アレルギー日記、JRQLQ質問票）。	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。また、本研究の過去の先行研究「スギ花粉症緩和米による経口免疫寛容誘導機構の解明と長期摂取の有効性の検討」で取得されたデータも二次利用させていただきます。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 耳鼻咽喉科学教室
		氏名	遠藤 朝則
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	<共同研究機関> 国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 生物機能利用研究部門 若佐 雄也		

	国家公務員共済組合連合会 東京共済病院 耳鼻咽喉科 遠藤 朝則
6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	<p>この研究で収集・取得された試料・情報は、患者さんのお名前やカルテ番号などの個人情報を削除し、新たに研究用の ID や番号をつけてから、5(4)に記載された共同研究者のもとに、以下の方法で集められます。</p> <p>提供方法：情報の内容や状況に応じて、共同研究期間に手渡し、追跡可能な方法で郵送、パスワードを掛けた電子ファイルをメール送付、セキュリティのかかったクラウド上にアップロード、の中から最適な方法を選択します。</p> <p>試料・情報の利用または提供予定開始日：2024 年 11 月頃～</p>
<b>【問い合わせ先】</b>	<p>機関名：東京慈恵会医科大学 耳鼻咽喉科学教室</p> <p>担当者：斎藤 翔太（さいとう しょうた）</p> <p>研究責任者：非常勤講師 遠藤 朝則（えんどう ともりの）</p> <p>電話番号：03-3433-1111 代表（内線 3601）</p> <p>対応時間：平日 10：00 ～ 16：00</p>

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。  
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。